

広報

かまいし お知らせ版

【5万円給付】電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

電力・ガス・食料品などの価格高騰で困難に直面している人を支援するため、住民税非課税世帯、家計急変世帯へ緊急支援給付金を給付します。

	住民税非課税世帯	家計急変世帯
対象	令和4年9月30日時点で、釜石市に住所があり、世帯員全員の「令和4年度分の住民税均等割」が非課税である世帯 ※住民税が課税されている人の扶養親族のみで構成される世帯は対象外	「令和4年度分の住民税均等割」が課税されている世帯で、令和4年1月から12月までに家計が急変し、住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯
給付額	1世帯当たり5万円	
申請方法	該当する世帯へ、11月中に確認書を送付しました。必要事項を記入し、同封の返信用封筒で市地域福祉課に返送してください。	該当すると思われる人は、市地域福祉課へご相談ください。その際は、収入の減少が確認できる書類*を準備してください ※勤務先の給与明細、源泉徴収票、預金通帳の写しなど
申請期限	令和5年2月20日(月)	

問い合わせ 市地域福祉課 ☎ 22-0177 臨時特別給付金コールセンター ☎ 0120-526-145

子育て世帯支援給付金を追加支給します

対象 9月30日時点で釜石市に住所があり、18歳（障がい児の場合20歳未満）までの児童を養育している父母など

支給額 児童1人当たり 1万5千円

申請手続き



市のホームページ

●申請が不要な人

- ・9月分の児童手当受給者（公務員を除く）⇒12月下旬振込予定
- ・公務員または高校生のみを養育する保護者（1回目の子育て世帯支援給付金を受給済み、または市子ども課に申請書を提出済みの人）⇒1月以降順次振込予定

●申請が必要な人

公務員または高校生のみを養育する保護者で、5月以降転入した人

※申請が必要な人には、申請案内を送付しますので、内容を確認し、申請してください

※単身赴任などにより、保護者のみが釜石市に住んでいる場合は申請案内が届きません。該当する人は、お問い合わせください

問い合わせ 市子ども課 子ども福祉係 ☎ 22-5121

鉄のまち 誕生の軌跡



岩倉使節団随行時の大島高任
(1872年にロンドンで撮影)

鉄鉱石から 鉄を作るまでの流れ

①鉄鉱石を採掘



②牛を使って運搬



③鉄鉱石を高炉に投入



④溶かした鉄を取り出す



で建設したことです。また、高炉建設は資金面でも高いハードルがありました。大島は、戸藩での反射炉建設の経験などから、盛岡藩に高炉建設を訴えますが藩の財政が厳しかったこと、三閑伊一揆により藩の実力者が交代し、大島の実力を知らなかつたこと、誰も高炉を見たことが無いという理由から、出資を断られます。

そこで、山田の商人である貫洞瀬左衛門に出資をしてもらい、高炉作りをスタートさせました。当初、現在の価値で5千万円と見積もつて建設費用は、最終的には2億4千万円ほどまで膨らみました。それでも貫洞は出資を続けました。

こうした苦難を乗り越え、盛岡藩の重臣たちも実際に高炉を目指にしたこと、翌安政5(1858)年には

大島の先見の明

日本で最初の高炉は1854年に薩摩藩で作られましたが、釜石で連続出銘に成功した日が記念日になつたのは、大島が単なる実験ではなく、本格的な経営体制を見越していたという点が評価されたのだと思いま

これは、釜石が原料の鉄鉱石や還元剤の木炭が豊富にあり、水利が良いなど、立地環境に優れていただけでなく、高炉1基では経営が成り立たないことを見込み、3基は建設できる広い空間を選んでいることから

橋野鉄鉱山の発掘調査最前線 !!

本年は、三番高炉の発掘調査と御日払所（賃金の支払い、鉄鉱石や生産された銛鉄の管理などが行われていた場所）の追加調査を行いました。

三番高炉の調査

1957年の国史跡指定の基礎資料となった1956年の岩手大学森嘉兵衛教授、板橋源教授による調査の再検証を行いました。

○水車場とフイゴ座の確認

水車場では、しっかりとした石垣が確認され、覆土に、高炉で使われた木材が出土しました。フイゴ座は鉄の歴史館所蔵の箱フイゴの大きさから勘案し、2基設置されていたと推定されます。

○高炉南側外構

高炉を覆う建物があったと推定され、その南側には花崗岩で仕切られた外構が、その内側には柱礎石も確認されています。

○鋳物関連出土品

高炉場は、主に鉄鉱石から銛鉄（炭素分の多い鉄）を生産する所ですが、鍋などの日用品の鋳造も行っていたよう、鋳型などの鋳物関連の遺物が高炉の南側から多く出土しています。

御日払所の追加調査

昨年、御日払所とその北側に板蔵の2棟の建物を確認しました。『紙本両鉄鉱山御山内並高炉之図』には御日払所に3棟の建物があります。そこで、板蔵の東側（東屋があった場所）を調査したところ花崗岩の礎石が確認されました。広さは6坪程度で土蔵と推定されます。



大島高任が建設した仮高炉を改修した三番高炉

なぜ、12月1日が「鉄の記念日」と呼ばれているかを皆さん知っていますか。それは、安政4(1857)年の12月1日に大島高任が鉄鉱石を原料に、高炉法で鉄の連續生産に成功したことに由来します。今回は、この偉業が成し遂げられるまでの道のりを紹介します。

たら製鉄から高炉法へ

江戸時代末頃までの日本で行われた「たら製鉄」は、古代の「野だたら」から、江戸時代になる頃に南蛮文化の影響を受け進化し、改良された「永代たら」に発展しましたが、できた鉄を取り出すたびに炉を壊す必要がある非効率なものでした。これに比べ、高炉法では炉を解体せずに鉄を取り出せるため、連続して操業ができ、大量生産に繋がりました。さらに、大砲などの火器に適した柔軟性のある鉄鉱石由來の鉄を作ることができるため、従来の砂鉄

由来の鉄の課題であった破裂などの危険性を克服しました。これらの理由から日本最大の鉄鉱山を持つ釜石が一躍脚光を浴びることとなりました。江戸時代、日本は鎖国をしていましたが、1800年代に入ると、イギリスやフランスは植民地政策として、ロシアは不凍港を求めて、そしてアメリカは捕鯨の拠点基地を求めて、日本近海に進出し、日本に国交を求めてきました。それを拒絶する

ためには軍備が必要ですが、当時の西欧諸国が鉄の船に鉄の大砲を用いたのに対し、日本は木造船で、銅製の大砲でした。日本が西欧諸国に対する抗争するためには、西洋技術による鉄製大砲の生産が急務な状況でした。

高炉技術の導入と資金の調達

大島は、釜石に来る以前から大砲に適した高品質な鉄を作るためには、鉄鉱石から鉄を作ることが必要で、そのためには高炉を建設する必要があります。そこで、日本最大の鉄鉱山を持つ釜石に目をつけ、大橋に高炉を作りました。ここで驚くべきことは、大島は実際に高炉を見たことは無く『ロイク王立鉄製大砲铸造所の铸造法』というオランダの書物を参考に独学



大島高任没後100周年を記念して2001年に設置された大島高任像（右）と近代製鉄発祥150周年を記念して2007年に設置された鉄のモニュメント



忘れていませんか？ 税金の納付

納税は社会の基本的なルールです

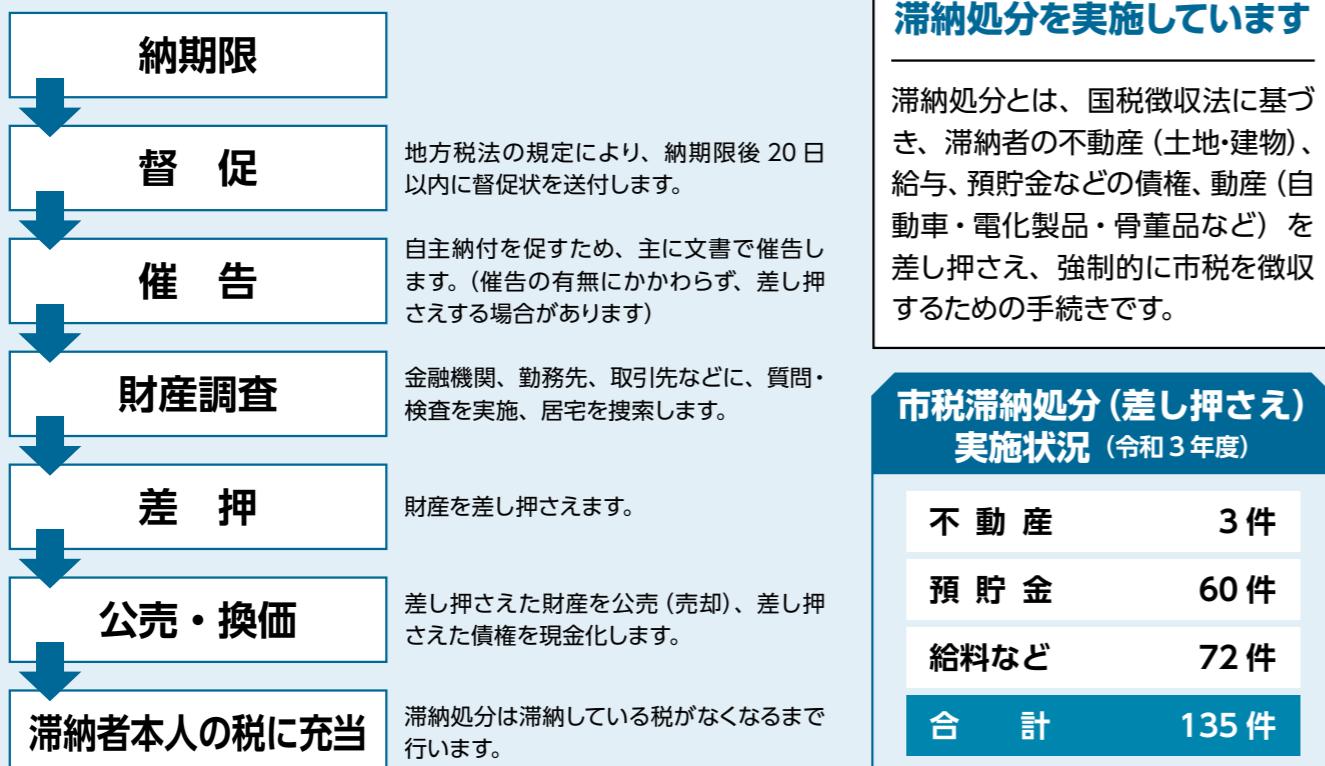
多くの皆さんは厳しい経済状況の中でも、納期内に税金を納めています。病気や失業など、やむを得ない理由で一時的に税金が納められず、納税相談に来る人がいる一方で、納められる経済状況にもかかわらず納めない納税者も少なくありません。市は、このような滞納者に財産の差し押さえを実施して税収を確保するとともに、納税の公平性を図ります。納期内納付に皆さんのご理解をお願いします。



税金の納付に関する相談や問い合わせ

市税務課 債権管理室 ☎ 27-8417

市税などの滞納整理の流れ



便利な口座振替による納付方法があります

税金の納期限が過ぎてしまっていたという経験はありませんか。市は便利で確実な口座振替での納税をお勧めします。一度手続きをすれば、納め忘れを防ぐだけでなく、金融機関などへ足を運ばなくても納税できるなど、とても便利です。詳しくは、市のホームページをご覗ください。

【口座振替ができる金融機関】

- ・岩手銀行
- ・北日本銀行
- ・東北銀行
- ・東北労働金庫
- ・宮古信用金庫
- ・花巻農業協同組合
- ・東日本信用漁業協同組合連合会
- ・ゆうちょ銀行(郵便局)



市のホームページ

わかもの就職説明会&交流会

ハローワーク釜石は、地元企業と若者をマッチングする「わかもの就職説明会&交流会」を開催します。地元企業4社の採用担当者から直接お話を聞けるチャンスです！

日 時 12月2日(金)13時30分～16時(受付開始13時15分)

場 所 しごと・くらしサポートセンター(イオンタウン釜石2階)

参加企業 三陸ブロードネット(株)(情報通信業) (同)ZEN PROJECT(介護事業)

(株)津田商店(製造業)

(株)千田精密工業(製造業・大槌町)

対 象 正社員就職を希望している、おおむね35歳以下の人

申し込み・問い合わせ ハローワーク釜石 ☎ 23-8609

水道管の凍結にご注意ください

気温が氷点下2度になると、水道管の凍結や破損の可能性が高くなります。

給水装置は利用者個人の所有物のため、凍結・破損に伴う修理費用などは利用者の皆さんの負担になります。凍結を防ぐには、就寝前やお出掛け前の水抜きが効果的です。

水道管が凍結した場合は、早めに市指定の給水装置工事事業者、または釜石市水道工事業協同組合へ修理を依頼してください。

釜石市水道工事業協同組合…☎ 27-8368 受付時間 8時30分～17時(土・日曜日、祝日を除く)

- 水抜きの方法**
- ①全ての水抜栓を時計回りに止まるまで回して、しっかり閉める
 - ②全ての蛇口を全開にして、残っている水を出しきる
 - ③蛇口を閉める

※水抜栓のハンドルは、しっかり止まるまで回してください。
半開きなどの中途半端な状態は、漏水の原因になります
※水抜栓が屋内のタッチパネル形式の場合は、操作が異なります。説明書などをご覧ください

問い合わせ 市水道事業所 ☎ 23-5881 8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く)



給水装置工事事業者
(市のホームページ)

年末年始の水道の開始・中止の届け出はお早めに

12月29日(木)から1月3日(火)の期間は、水道の開始・中止のための受け付けや開閉栓作業を原則行いません。年内は12月28日(水)正午まで受け付けます。

新型コロナワクチン接種のお知らせです

新型コロナワクチン接種予約センターは、年末年始(12月29日(木)～1月3日(火))の期間は休止します。接種の予約・変更などは12月28日(水)17時までにご連絡ください。

市新型コロナワクチン接種予約センター

☎ 0120-011-275(土・日曜日、祝日を除く) 9時～17時

オミクロン株対応2価ワクチンは、3回目の接種から接種できます

現在、市が接種を行う新型コロナワクチンのオミクロン株対応2価ワクチンの接種は、初回接種(1・2回目)を終えた12歳以上の方が対象です。3～5回目の接種を受ける人は、前回の接種から3カ月以上経過していれば接種できます。12月中に初回接種を終えていない場合、オミクロン株対応2価ワクチンを接種できませんので、希望する人は早めにご相談ください。

相談・問い合わせ 市新型コロナワクチン接種推進室 ☎ 22-4567 ☎ 22-4568(推進室直通)

まちのお知らせ Information

各種相談

“いきいき岩手”結婚サポートセンター
おでかけ「i-サポ」(要予約)

日時 12月10日(土)、18日(日)
12時~15時
場所 釜石情報交流センター
対象 県内在住、在勤の20歳以上の独身者
内容 個別相談、タブレット端末によるお相手検索、1対1の出会いの機会づくり
費用 登録料1万円(2年間有効)
問い合わせ 同サポートセンター
i-サポ宮古(☎0193-65-7222)

行政相談

日時 12月15日(木)
13時30分~16時
場所 市消費生活センター
内容 国などの行政に関する苦情や要望
問い合わせ 岩手行政監視行政相談センター(☎0570-090110)

第74回 人権週間 特設人権相談所を開設します

法務省と全国人権擁護委員連合会は、12月4日~10日までを「人権週間」とし、各種人権啓発活動を推進しています。市も、この週間に合わせて特設人権相談所を開設します。性別や国籍などによる差別、職場での嫌がらせや学校でのいじめ、家庭内暴力などの悩みを抱える人はお気軽にご相談ください。

日時 12月2日(金)13時~16時
(要予約)

場所 市消費生活センター

申し込み・問い合わせ
市生活環境課 ☎27-8451

冬期休館情報

橋野鉄鉱山インフォメーションセンター
旧釜石鉱山事務所
期間 12月9日(金)~3月31日(金)
※橋野鉄鉱山は、冬期は積雪のため見学が困難です

問い合わせ 市世界遺産課 ☎22-8846

釜石市郷土資料館
企画展

鉄の週間事業「新収蔵資料展」

令和元年以降に寄贈された資料の中から、初公開となるものを中心、鉄に関する新収蔵資料を展示します。

展示期間 1月22日(日)まで
※毎週火曜日、12月28日(水)~1月4日(水)は休館
9時30分~16時30分(最終入館16時)
場所 釜石市郷土資料館 企画展示室
展示内容 高炉火入記念文鎮、新日鉄釜石操業百周年記念鉄製花瓶
鉄製置物、日本製鉄・富士鉄・新日鉄各社員記章
退職記念火鉢、日本製鉄眞心正道(冊子 昭和17年)
懐中時計(国鉄時計、東北上越新幹線上野駅開業記念)
転てつ器標識、国鉄銘板・レール
展示資料以外の令和後の寄贈資料一覧表 など約40点

問い合わせ 釜石市郷土資料館 ☎22-2046

「高齢者現況調査(訪問調査)」にご協力ください

市は、郵送による「高齢者現況調査」を8月から実施しています。この調査に回答していない人に訪問調査を実施していますので、ご協力をお願いします。

対象 令和4年4月1日現在で75歳以上の市民(要介護・要支援の人、既に調査に回答した人は除く)

調査期間 3月31日(金)まで

調査員 在宅介護支援センター(居宅介護支援事業所)の職員
※調査員は、市が発行した身分証明書を携行しています

調査内容 身体の状況、困り事、緊急連絡先など

問い合わせ 市地域包括支援センター ☎22-2620

ふくしトピック
40

障がい者への合理的配慮

「障害者差別解消法」は、障がいを理由とする差別の解消を推進するための法律で「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」について定められています。

「不当な差別的取扱い」…障がいのある人に対し、正当な理由がないまま障がいの有無を理由として不当な扱いをすること

「合理的配慮」…障がいのある人が社会生活の中で感じる困り事や障壁を取り除くための環境を整えること

単に施設をバリアフリーにするだけではなく、視覚や聴覚に障がいがある人でも等しく情報を得られるようにするなど、一人一人の特性や場面に合わせた対応により、機会の平等を図ることが求められます。

現在、国や自治体では合理的配慮の提供が義務として定められています。不当な差別的取扱いを受けた、合理的配慮を提供してもらえたかったなど、困り事があった際はご相談ください。

相談・問い合わせ

市地域福祉課 障がい福祉係 ☎22-0177 FAX 22-6375

津波緊急避難場所 「教育センター5階」の 使用を休止します

鈴子地区の教育センターの改修工事に伴い、12月1日から当面、緊急避難場所としての使用を休止します。再開する際は、市のホームページや広報紙などでお知らせします。

問い合わせ 市防災危機管理課
☎27-8441

マイナンバーカード 夜間・休日窓口を開設します

夜間窓口 12月8日(木)、22日(木)
17時15分~19時

休日窓口 12月11日(日)、25日(日)
9時~15時

場所 市役所市民課

※戸籍関係の届け出は宿日直が対応します

問い合わせ 市市民課(☎27-8450)

釜石市シルバー人材センター 入会説明会

対象 市内在住の60歳以上の人

日時 12月22日(木)、1月26日(木)
2月22日(水) 各回10時~11時

場所 釜石市シルバー人材センター事務局(浜町1-1-1 市営釜石ビル2階)

※事前予約、持ち物不要

※この日程以外でも個別に相談・説明します

問い合わせ (公社) 釜石市シルバー人材センター(☎22-2182)

調理業務に従事している 調理師の皆さんへ

本年度は、2年ごとに行う就業届の提出年度です。調理業務に従事している人は、次のとおり提出してください。

届出期間 1月4日(水)~16日(月)
(土・日曜日、祝日を除く)

※届出用紙は調理師会や保健所に備え付ける他、県のホームページからダウンロードできます

届け出・問い合わせ

釜石保健所 保健衛生課(〒026-0043 新町6-50 釜石地区合同庁舎2階 ☎27-5523)



世界に1つだけの絵本 手づくり絵本教室を開催します

日時 1月6日(金)9時30分~11時30分

内容 当日は製本作業のみです。事前に材料をお渡ししますので、構成と下絵は自宅などでの作業となります。

場所 図書館 2階視聴覚室

定員 先着10人 ※小学3年生以下は、保護者の同伴が必要です

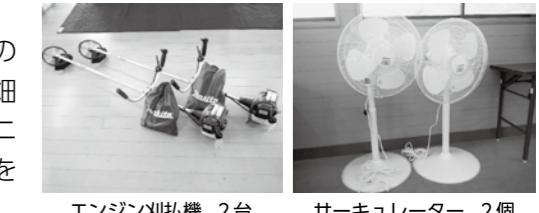
参加費 500円(材料費)

申込開始 12月1日(木)

申し込み・問い合わせ 図書館(☎25-2233)

コミュニティ助成事業(宝くじの助成金)で 備品を整備しました

(一財)自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ活動に対する助成を行っています。



エンジン刈払機 2台

サーチューレーター 2個

問い合わせ 市総合政策課 企画調整係 ☎27-8413

第73回全国植樹祭の一般招待者を募集します

開催日 令和5年6月4日(日)

場所 高田松原津波復興祈念公園(陸前高田市)

募集人数 約400人(応募者多数の場合は抽選)

募集区分・資格

①個人(1人)・県内に在住で18歳以上

②グループ(2人以上5人以下、代表者1人を含む)

次の要件を全て満たすこと

・応募者全員が県内に在住

・応募者全員が6歳以上

・18歳未満の人がいる場合は保護者の承諾があ

り、18歳以上の方が代表である

※年齢は、開催日時点の満年齢

※重複応募は、全てを無効とする場合があります

申込期限 12月23日(金)

応募方法 申し込み専用フォーム(推奨)または郵送(12月23日の消印有効)

※応募方法の詳細は、

公式ホームページをご覧ください



申し込み専用
フォーム

公式ホームページ
フォーム

問い合わせ 県農林水産部 全国植樹祭推進室 総務担当 ☎019-629-5810

第43回「かまいしの第九」 演奏会

プログラム ①SaToMansion「明日を」
②ベートーベン「第九」

日 時 12月11日(日)
13時30分(12時30分開場)
場 所 釜石市民ホールTETTO
入場料 一般前売 1,500円(当日1,800円)
高校生以下 500円

問い合わせ 「かまいし第九」実行委員会
川向 ☎ 090-6780-0434

「冬の星空観察会」参加者募集

「オリオン座」「すばる」など冬の星座を観察します。詳しくは市のホームページをご覧ください。



市の
ホームページ

日 時 12月23日(金)19時~20時30分
※荒天の場合は1月6日(金)に延期
場 所 根浜シーサイド駐車場(現地集合・現地解散)
持ち物 筆記用具、懐中電灯、防寒具
※双眼鏡は貸し出せますが数に限りがあります
参加料 無料
定 員 30人程度(小学生は保護者が同伴してください)
申込期限 12月16日(金)までに電話かFAXでお申し込みください

申し込み・問い合わせ 市生活環境課 環境保全係
☎ 27-8453 FAX 22-2199

第1回釜石さかなと海の検定試験

釜石の海、魚、水産業に関する問題を岩手大学の学生が作成して出題します。分野は生態、地理、歴史、文化、漁など幅広いジャンルです。上位の人には豪華景品も用意しています。海や魚、釣りが好きな人は、ぜひチャレンジしてください。

日 時 12月18日(日) 小中学生の部 9:00~11:40 試験時間30分(受付 8:30)
一般(高校生以上)の部 13:00~15:10 試験時間60分(受付 12:30)
※小中学生も一般の部に参加できますが、難易度は比較的高めです

場 所 岩手大学釜石キャンパス1階セミナー室(大字平田3地割75-1)
定 員 各部40人(先着順) 参加料 無料
対 象 市内在住または在勤の人(小学生以上) ※小学生が参加する場合、必ず保護者が送迎してください
申込方法 件名を「釜石さかなと海の検定試験」として郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、どちらの部に参加するか、連絡先(メール、電話番号、FAXなど)を記載し、メールまたはFAXでお申し込みください
申込期間 12月5日(月)~12月11日(日) 持ち物 シャープペンシルまたは鉛筆、消しゴム

申し込み・問い合わせ 岩手大学農学部4年 井田 ☎ ganndaikamaisi@gmail.com FAX 36-1610
※当日の連絡は岩手大学釜石キャンパス ☎ 55-5691

家族のための 精神保健セミナー in 釜石

岩手県精神保健福祉連合会は、精神障がいを持つ人の家族の心の健康を守る活動を行っています。ご本人との接し方や社会資源利用、心の持ち方など、基礎的な知識を得て家族の安心づくりと一緒に語り合ってみませんか。

日 時 12月21日(水)13時~15時20分 場 所 釜石地区合同庁舎4階 大会議室(新町6-50)
内 容 ●管内情勢報告 ●家族による懇談
●講話「相談実績と家族の安心づくり」
講師 地域活動支援センター釜石・相談支援釜石事業所 施設長 高橋 大輝さん
対 象 釜石地域在住の家族、家族支援者など 参加料 無料

問い合わせ 釜石保健所 保健課 ☎ 25-2710



釜石市LINE公式アカウント